

立志科

- ・ふるさとに誇りを持ち、三戸町の次代を担う児童生徒の育成をねらいとする、「道徳」「特別活動」「総合的な学習の時間」を融合した、三戸町独自の新教科です。
- ・次の表に示す 3観点 5領域 10能力 について、児童生徒の発達の段階に応じて学習できるようにしています。
- ・9年間の学びを通して、「道徳」「特別活動」「総合的な学習の時間」のねらいを達成するとともに、キャリア教育・防災教育・ふるさと学習などの今日的な教育課題も取り入れて先生方が指導できるように編成しています。

立志科で育てる力（3観点 5領域 10能力）

3 観 点	5 領 域	10 能 力
Ⅰ 自分自身に関すること	(1) 自主・自立に関する領域	① 自己を律する力
		② 自己を啓発する力
Ⅱ 他人との関わりに関すること	(2) コミュニケーションに関する領域	③ 他者を受容する力
		④ 仲間づくりする力
	(3) 集団生活に関する領域	⑤ 集団生活で協力する力 ⑥ 規範を尊重する力
Ⅲ 自然や社会とのかかわりに関すること	(4) ふるさと創造に関する領域	⑦ 伝統・文化や自然環境を理解する力
		⑧ 文化的活動を企画・表現する力
	(5) 生き方・夢に関する領域	⑨ 社会的役割を遂行する力 ⑩ 将来設計をする力

英語科

- ・英語科を1年生から導入し、9年間を見通した系統的・継続的な指導を行います。
- ・1～6年生では「聞くこと」や「話すこと」を中心に、楽しみながら言語や外国の文化に対する理解を深め、発達の段階に応じたコミュニケーション能力を育成します。
- ・7～9年生では「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動を通して、コミュニケーション能力の基礎を身に付けさせ、さらにその能力を高めます。
- ・複数のALTを配置して、学級担任や英語の先生とのTT(ティームティーチング)指導を行います。

学年ごとの指導時数とねらい・目標

1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
20時間	20時間	35時間	35時間	35時間	35時間	140時間	140時間	140時間
英語によるコミュニケーションに [慣れ親しむ]				英語によるコミュニケーション能力を [身に付ける]			英語による コミュニケーション能力を [活用する]	
●音声やリズムに親しみ、活動を楽しむことができる。 ●アルファベットを読むことができる。		●場面に応じて簡単な自己表現ができる。 ●アルファベットを書くことができる。 ●ローマ字を読むこと、書くことができる。				●身に付けた力をもとに積極的にコミュニケーションを図ることができる。		